



— 本日のプログラム —

- ◆国歌斉唱『君が代』
- ◆ロータリーソング『奉仕の理想』
- ◆卓話 南 正史会員  
テーマ『大規模災害における歯科身元確認の変遷』

第2439回例会（8月27日）報告

司会 曾又博史 S A A 委員長

- ◆開会点鐘 中室勝郎会長
- ◆ロータリーソング『四つのテスト』
- ◆ゲスト紹介 中室勝郎会長  
・元石川県立輪島高等学校校長 左古 隆 氏
- ◆会長の時間 中室勝郎会長  
クラブ奉仕（サービス）

サービスの原語の意味は、人に役立つ行為です。クラブサービスは、クラブに役立つ行為そのものです。米山梅吉は、例会を道場と位置づけました。例会が研鑽の場ならば、まず自己の鍛錬とメンバーの稽古相手としての出席の義務があります。

輪島ロータリークラブのクラブ奉仕は、出席を始め5つの小委員会（S A Aを除く）に組織されています。

ニコニコBOXは、絆を深めることを目的に喜びを共有するものです。プログラム委員会は、研鑽の時間を卓話のかたちで奉仕します。会員増強委員会の任務として職業分類や選考があります。これは同業者の中のリーダーや将来リーダーとなる人を会員にすることで、その職業全体へロータリーの精神が浸透することを目的としています。ロータリー情報は、ロータリーの本質の理解を促進させ、会報委員会は、クラブの友情と奉仕の記録を個々に届け、研鑽に役立つものです。親睦は、例会を活動の中心にフェロウシップを高める委員会です。

学びと友情の機会を奉仕する役割のクラブ奉仕は、五大奉仕の第一の部門です。



◆幹事報告 田谷昭宏副幹事

- ・中島RCより活動要覧を拝受しております。
- ・9月よりロータリーレートが99円から100円に変更になります。

◆出席報告 今井善弘出席・ニコニコBOX副委員長

8月27日の暫定出席率：73.68%  
(出席28名、欠席10名)  
8月6日の確定出席率：84.21%

(出席23名、欠席15名、メーク加算9名)

- ◆ニコニコBOX報告 今井善弘副委員長  
・左古先生をお迎えして。中室勝郎会長、山瀬秋雄会員、久岡政治会員、八井貴啓会員、左古隆様ようこそ輪島ロータリークラブへ、卓話よろしくお願ひします。前田義則会員  
・左古先生お越し頂きありがとうございます。J A P A N T E N T で知性あふれる二人のレディを迎えました。松岡恵水会員  
・左古先生ようこそ輪島RCへ、卓話楽しみにしています。高校3年生の時には大変お世話になりました。田谷昭宏会員  
・誕生日のお祝いをいただきました。ありがとうございました。坂口克己会員
- ◆卓話者紹介 松岡恵水会員
- ◆卓話 元県立輪島高等学校校長 左古 隆 氏  
テーマ『輪島時報について』



1. 「輪島時報」とは  
明治41年(1908)～大正9年(1920)輪島地域で発行されていた新聞で、383号まで発行。紙面はタブロイド版、発行部数は700～1000部。
2. 記事の特色
  - (1)当時の輪島地域が直面した課題への意見
    - ①交通網の整備（鉄道、道路、築港）
    - ②産業の振興策（漆器、水産、観光）
    - ③教育環境の整備（県立中学校の設置）
    - ④その他 地元出身の東京の大学生からの投稿等
  - (2)政治的論調（大正デモクラシー護憲派、憲政会支持、普通選挙論を主張）
3. 発行同人：畠中重次・日吉三郎・堀場喜太郎  
亀井謙次・三谷吉次・濱田亀太郎・越村亮吉  
橋本幸四郎・田谷豊治・山本重作・中島次義
4. 当時の人物
  - ・堀場喜太郎（明治14年～昭和34年）  
町会議員、輪島町収入役、輪島市文化財保護委員長を歴任
  - ・新田與一（明治18年～昭和35年）  
輪島青年実業界会長、輪島電気株式会社専務、富山電気常務理事、県会議員を歴任

◆閉会点鐘 中室勝郎会長

[編集：背戸勝比古会員]